

夏みんなで参加しよう!のイベント

参加してくれたみんなには、
もちろん参加賞が
もらえるよ!

科学と環境を学ぶ クイズオリエンテーリング

エコパルなごや、名古屋市科学館、
でんきの科学館をまわりクイズに挑戦しよう!

6/12(土)・7/10(土)・9/11(土)

★いずれもその当日の9:30~17:00(参加受付は15:30まで)です。

対象
小・中学生

参加費
無料

その他にも、さまざまな環境学習のメニューを用意しています。ぜひ、足を運んでみてください!!

ご案内 常設企画展示

ムーシウムとのタイアップで、
2か月ごとに季節にちなんだ
色々な虫たちを紹介していきます。
お楽しみに!

名古屋市生活衛生センター
ムーシウム

千種区若水1-2-33 TEL052-721-0191
開館時間/午前9時30分~午後4時30分
休館日/月曜日・祝日

エコパルなごや 夏号

かんきょうをたのしく学ぶ

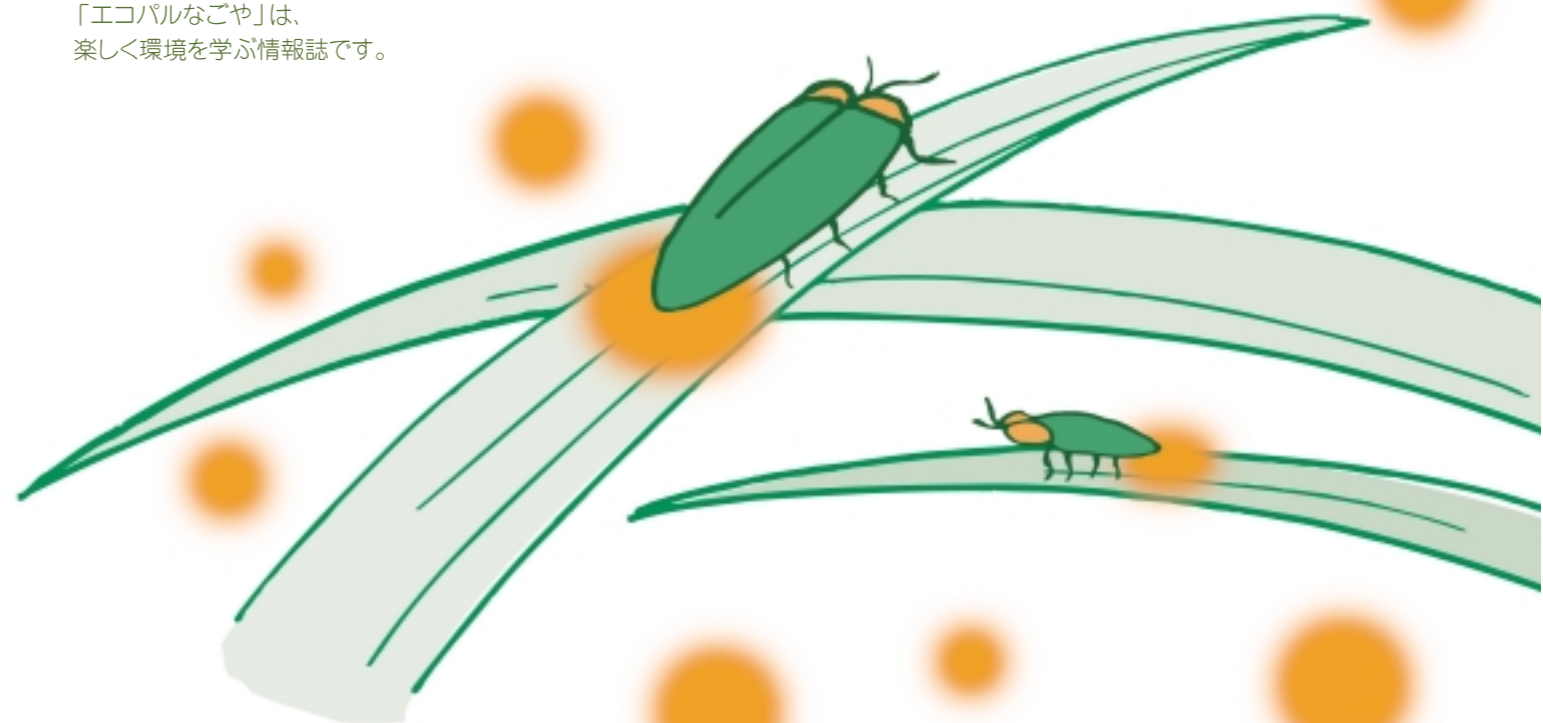
VOL.32

特集

地球の温暖化を考えよう!

夏号 地球の温暖化ってなに?

みなさん、わたしたちが暮らしている地球が、
年々暖かくなっているって知っているかな?
何が原因でそうなるの?
寒い冬がなくなって快適かな?
地球がどんどん暖かくなると何か都合が悪いことがあるの?
このまま暖かくなり続けたら大変だよ。
地球の温暖化について考えてみよう。
「エコパルなごや」は、
楽しく環境を学ぶ情報誌です。



エコパルなごやは こんなところです



お待ちしております!

エコパルなごやは、ゲームやクイズ、工作など、いろいろな体験をしながら、環境にやさしい行動へのきっかけをつくる場所です。社会見学や団体行事など、環境学習の機会にエコパルなごやをぜひご利用ください。もちろん個人でも自由に入れます(入館は無料)。
※団体予約など、くわしくはエコパルなごやまでお問い合わせください。

環境情報コーナー

インターネットや図鑑ソフトを使って、環境に関するいろいろな情報を集めることができます。

ビデオライブラリー

環境に関するビデオを自由に観ることができます。

バーチャルスタジオ

環境オバケ「コバちゃん」のトークで、ドキドキ、わくわくの「生放送」が楽しめます!

ワークショップ

楽しいエコクラフトや実験をとおして、環境にやさしいライフスタイルを発見します。

相談カウンター

環境や学習に関するさまざまな相談ができます。

企画展示

月替わりで展示される最新の環境情報で新しい発見を。

クロマキースタジオ

地球上の美しい自然や生き物たちの映像「アーセプション」や、動物たちと一緒に写真が撮れる「クロマキースタジオ」を体験してね!

図書ライブラリー

環境に関する書籍が豊富にそろい、映像による専門家の講義もつけられます。

マンスリー企画展示

エコパルなごやでは、環境問題に熱心で、実際に活動をしているNPOや企業、学校などの活動を「マンスリー企画展示」として、月替わりで紹介しています。
※出展予定は、変更となる場合がありますので、ご了承ください。

6月 出展者: ネットワーク地球村
出展内容: 「地球温暖化と開発途上国」
「映画上映」など。6月13日(日)、27(日)

8月 出展者: 名古屋自然観察会
出展内容: 活動報告パネル展示

7月 出展者: (株)シナジー
出展内容: 雨水利用と新エネルギー
屋上緑化ジオラマ、風力発電機など

9月 出展者: エコパルスクール、
名古屋市環境科学研究所・名古屋工業大学
出展内容: 都会の生活・山郷の生活体験レポート
水質測定ロボット・水質浄化ロボット

脱レジ袋宣言!



お知らせ 各種情報など充実した内容で新しくなりました!
環境学習センターホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~ecopal/>

あなたです 環境守るも 汚すのも



「毎月8日は環境保全の日」

この情報誌は古紙配合率100%・白色度70%の再生紙を使用しています。



名古屋市環境学習センター エコパルなごや

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ13階
開館時間/午前9時30分~午後5時 入館料/無料
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は直後の平日)

お問い合わせは
TEL 052-223-1066
FAX 052-223-4199
Email: a2231066@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~ecopal/>

いろいろな話題、お届けします。

〈特集〉

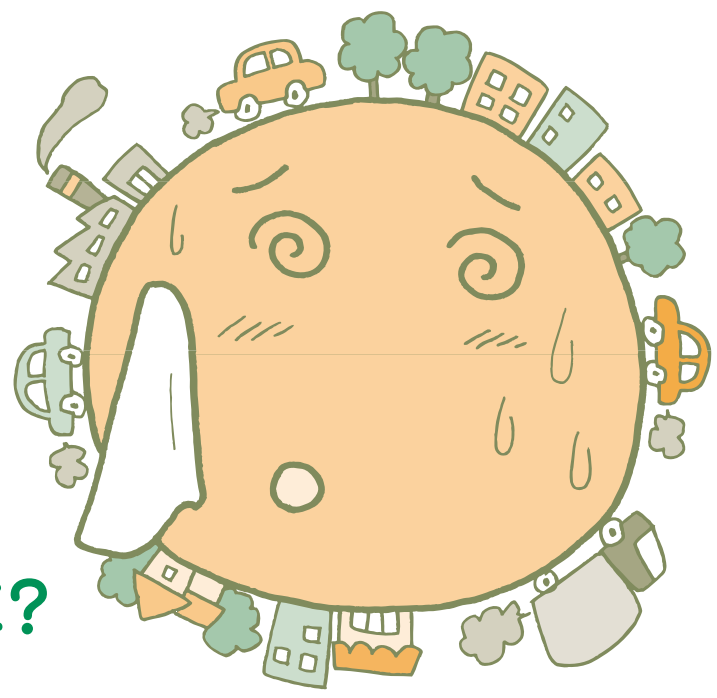
夏号 地球の温暖化ってなに?

〈エコパルNEWS〉

くらしの環境セミナー
なごや環境塾
エコロジー・ワンデーツアー
エコパルスクール ほか

地球が暖かくなったって、どーってことないね。
そうかなー…。
今は「痛み」を感じないから…。それが一番の問題だよ。
「痛み」を感じるには、事の重さを理解しないとね。
皆さんは、「痛み」を感じていますか?
地球温暖化について、しっかり考えてみよう。

地球の温暖化を考えよう!



夏号 地球の温暖化ってなに?

知る 地球の温暖化は、地球環境問題の一つなんだ。地球環境問題は、オゾン層の破壊や酸性雨、熱帯林(森林)の減少、野生生物種の減少など9つあるんだ。地球環境問題は、お互いに関連し合っていて、総合的にとらえることが大切だね。たとえばフロンガスひとつとってみても、オゾン層の破壊にかかわっていることはもちろん、温暖化にもかかわっているんだ。中でも、

地球温暖化はこうしてすすむ

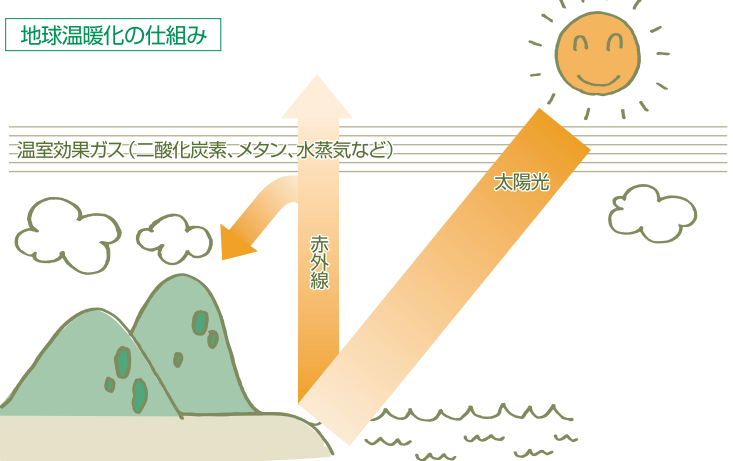
地球温暖化は、たくさんの化石燃料(石油や石炭など)を使うことによって生じる二酸化炭素などによって温室効果がすすみ、全世界の平均気温が長い年月をかけて上がっていく現象だね。この二酸化炭素の世界の排出量は、1950年から4倍にも増えているんだ。
太陽からとどく光は、大気をとおり地表面で吸収されるんだ。熱せられた地表面から、赤外線せきがいせんの形で熱が外に放たれ(放射)、温室効果ガスはこの熱を吸収し、さらにその一部を再び下向きに放射するんだ。こうして地表の気温は生物の生存に適した気温に保たれているんだね。
しかし、産業がさかんになり、森林を伐採するなど人の活動により、温室効果ガスが増えてしまい、地球温暖化がすすむんだ。このすすみ方が今、すごい勢いになっているんだね。
※温室効果ガス=地球の大気中に放出されたとき、温室効果を引き起こす性質のある気体の総称。二酸化炭素のほか、メタン、亜酸化窒素、オゾン、フロンなどがある

地球の温暖化は影響の広がり最も大きく、その原因が人間の生存そのものにあり、私たちの生活に深くかかわっていることから、大きな問題とされているんだ。地球温暖化は、「待ったなし」だよ。右のマークは、「地球温暖化防止」のマークなんだ。地球温暖化の防止に注意を払って欲しい時に使って、みんなに知ってもらおうんだね。



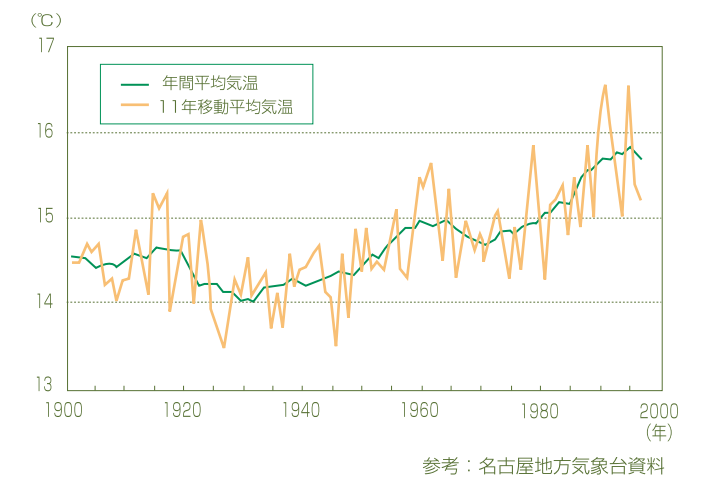
温室効果ガスは悪者ではない

温室効果ガスは、真綿のように地表を包んで、大変きびしい宇宙の環境から地球の生物を守る役割、とりわけ二酸化炭素は、0.03%とわずかでも大きな役割を演じてきたんだ。地球は、このおかげで過去一万年間、15℃前後の一定温度で快適に保たれてきたんだよ。この効果がなければ、地表の温度は夜は-18℃になり、昼は40~50℃ものしゃく熱地獄になるという予測もあるんだ。



地球は年々暖かくなっている

地球の気温は、太陽からとどくエネルギーと地球から放出されるエネルギーとのバランスによって一定に保たれているんだ。
今地球は年々暖かくなっている。名古屋市の気温の推移を見てもわかるね。身のまわりにある電気製品や自動車を使うことにより、生活が便利になる一方で二酸化炭素が増えているんだよ。



地球に何が起ころる

陸地が消える
地球温暖化は、地球の気温がどこでも同じように上がるわけではないんだ。北極や南極ほど気温の上昇は激しくなり、その氷が急激に減少しているんだ。

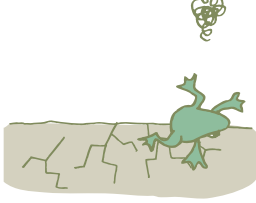


(ヒマヤラ氷河の衰退) 北極の氷がなくなることになったら陸地が少なくなり、水没する国も出るんだよ。

作物ができなくなる
集中豪雨に見まわれたり、雑草や害虫の動きが盛んになったりして、熱帯や亜熱帯の害虫が日本にすみつき、米の生産などの農業に影響が出るんだ。

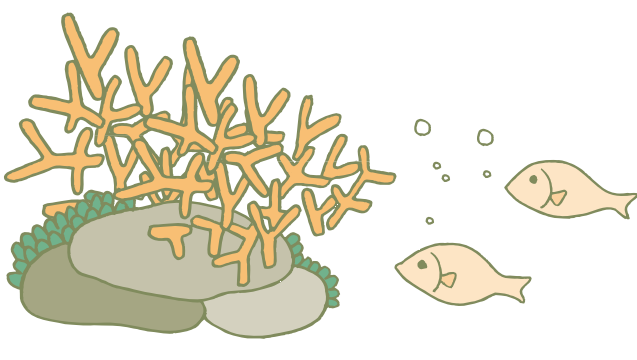


水害・干ばつが増える
大雨が降り洪水が多発したかと思えば、渇水や干ばつになり異常気象災害が、世界各地で生じるようになるんだね。温暖化がすすむと、地球自ら運転を正常に操作することがむずかしく、暴走するようになるんだ。



絶滅する種が増える

動植物はそれぞれに適した地域に生息しているんだ。温暖化がすすむと寒さを求め、北または高地に移動しなければならないね。行き場を失った生物は、絶滅のおそれがあるんだ。また、海水温が上昇すると、稚魚やプランクトンが減って、マイワシが激減したり、サンゴは水温に敏感だから激減したりするかもしれないんだ。



健康が損なわれる

世界のマラリア流行地域は、下の図のようなんだ。マラリアを媒介するハマダラカは、本来、日本では沖縄の南西諸島にのみ生息しているんだ。しかし、気温が上昇すれば、蚊の分布域が拡大し、マラリアやテング熱などの感染症が増加する可能性があるんだよ。そのため、夏の猛暑による高齢者の健康への影響が心配されるんだ。地球温暖化は、これに追い打ちをかけることになり、マラリアの流行地域がどんどん広がっていく可能性があるんだ。
※ Dengue 熱 = 熱帯地方に発生するウイルス性伝染病。ネッタシマカによって媒介され、対症療法のみ。

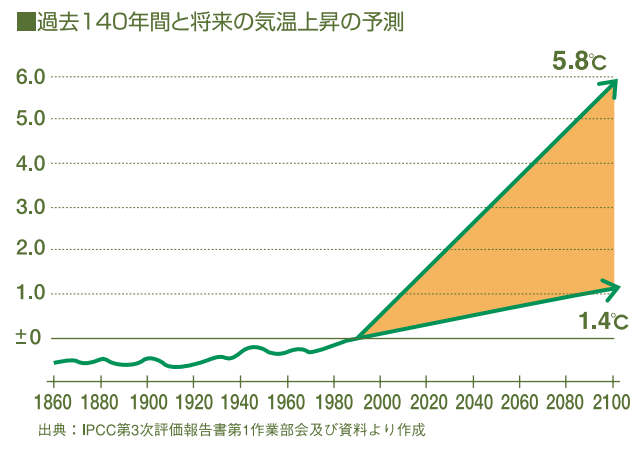


考える

温暖化はそんなに速くすすむの？

地球は温室効果ガスの影響で、平均気温が異常に上昇するんだ。20世紀の間に地球の平均気温は0.4～0.8℃上昇しており、1990年から2100年までの間に、1.4～5.8℃気温が上昇すると予測されているんだ。(右図参照)

過去1000年の温度変化は、比較的安定していたんだ。しかし2100年の予測では、様々な予測がされており、わずか100年の短い期間に、過去に経験したことのない速さで、気温が上がると予測されているんだね。



海面が上昇するってどのくらい？

世界の海面は20世紀中に、10～20cm上昇しているんだ。いろんな説があるけど、このまま温室効果ガスが増え続けると、1990年から2100年までに水位が9～80cm上昇すると予測されているね。

都市の低地部では、住民が移住を余儀なくされ、環境難民が何千万人にも達するとも言われているんだ。外洋に面した砂浜の海岸地帯では、打ち上げる波の高さが、現在よりも高くなり、防波堤防をかさあげする必要が生じると言われているね。

※環境難民＝地球温暖化による海面上昇は、21世紀末には最大1mに達すると予測されている。その場合、海岸近くの低地に住む数千万人の移住が必要になると警告している。この移住が必要となる人々をさす。

食糧不足になるってなぜ？

二酸化炭素濃度が2倍になり温暖化がすすむと、世界の穀物の栽培適地は半分に減少するともいわれているね。早ければ2020年には、二酸化炭素濃度が2倍になるという試算もあるんだ。穀倉地帯は、温暖化がすすむにつれて「寒さ」を求めて北上するんだ。しかし、北アメリカやロシア北部では針葉樹林帯やツンドラに突き当たり、結局作物が生育できる良質な土地がいちじりしく減少することになるんだ。また熱波、高温、干ばつ、大洪水などの異常気象が各地で発生し地球全体が凶作になるため、食糧が不足し大変なことになるね。

※ツンドラ＝高緯度地方に広がる凍結した大平原。排水不良で作物の生育に適さない。

多くの生物がすめなくなるのはなぜ？

樹木がたねを飛ばし分布をひろげる速さは、1年間で40mから最高でも約2kmと言われ、温暖化により1年間で約1.5kmから5.5kmも移動する気候帯にはとても追いつけないんだ。また森林が壊され、たとえば暖かい南から繁殖力の強いキツネが追われて北上し、ヨーロッパ北部のホッキョクキツネの生存をおびやかしているんだ。その他にも渡り鳥は、餌になる虫の出現、産卵など各々のバランスが温暖化で狂いつつあり、多くの生物が地球温暖化の影響を受け、だんだん地球に住みにくくなっていくんだよ。



ナガサキキアゲハ。元来台湾や中国に生息、現在関東地方でも発見。



長い間雨が降らず、水がかれ、枯れたトウモロコシ。

守る

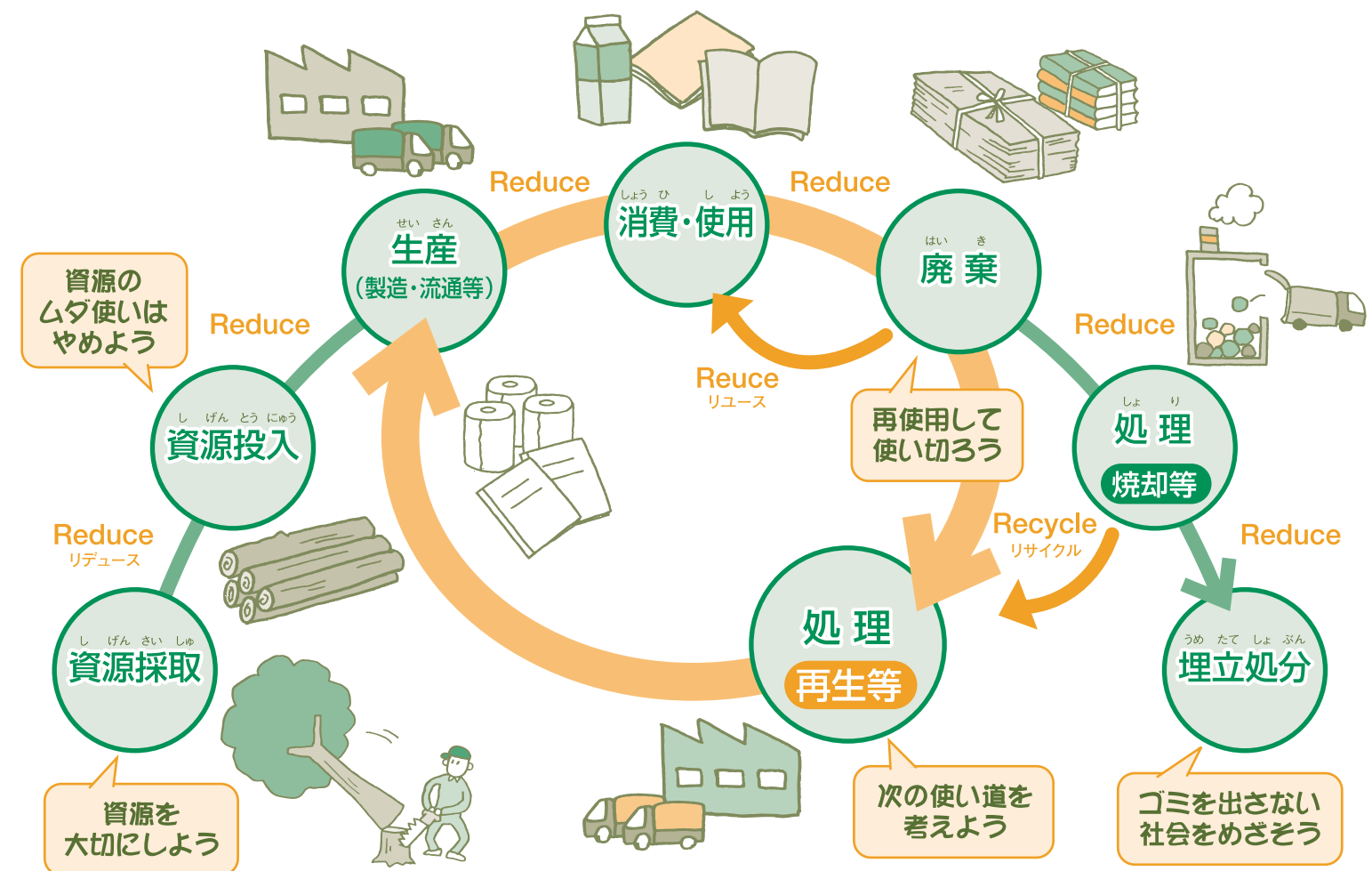
循環型社会をすすめよう！

私たちの生活は、ありとあらゆるところで燃料を使っているんだ。身のまわりを見ても身に付けているものから、食品、電気機器など、そして、ごみまでエネルギーにかかわらないものはないね。だから二酸化炭素を減らしていくには、市民や事業者や行政が、それぞれできることをしっかり行うこと(パートナーシップという)が大切なんだ。商品のライフサイクルでエネルギーがどれだけ使われているかが重要なんだ。業者が製品の使用済み以後まで責任を負う(拡大生産者責任という)ようになっているんだね。それぞれの段階でかわる人が、エネルギーを徹底的に節約することが大切なんだよ。(下図参照)

※ライフサイクル＝一つの商品が原料から商品になり、使われてごみになるまで(原料→生産→輸送→使用→廃棄までの各段階)をいう。

循環型社会の姿

21世紀型社会



★「リデュース」、「リユース」、「リサイクル」については、春号(Vol.31)『グリーンコンシューマーについて考えよう』で特集しています。

お知らせ 次回の情報誌「秋号」は、今回の「夏号」に続いて、地球温暖化を防ぐにはどうしたらよいかについて特集する予定です。また読んでね。

エコパルNEWS

くらしの環境セミナー

環境問題は、私たちの暮らしと大きくかかわっています。家庭でできる環境にやさしい暮らし方について、講演や実習などを通じて、皆さんと一緒に学んでいきます。講座は、6月18日(金)スタートです。



エコパルスクール

小学校4年生から6年生の児童を対象に、野外体験を通じて自然と私たちのかかわりを学び、自然と環境について関心を高める講座です。今年は「まちの中で、自然の中で、五感を使ってしらべてみよう」をテーマに、夏休みに3回、冬休みに1回のシリーズで開催します。長野県の小学校と交流を深める講座も行う予定です。



名古屋の水源地 味噌川ダム



長野県の交流先小学校の外観(築約70年の木造校舎)

なごや環境塾

環境問題の解決は、私たちの身近なところの取り組みから始まります。地域で環境保全活動を行う指導的役割を担う人材を育成するため「なごや環境塾」を開催します。募集や講座の内容については「広報なごや6月号」と「環境塾のチラシ」をご覧ください。



エコロジー・ワンデーツアー

小学4年生から中学1年生とその保護者を対象に、講義や関連施設の見学、星空観察などを通じて、親子または子供たちで環境について考えます。募集や講座の内容については、「広報なごや7月号」と「チラシ」をご覧ください。



参加者募集

こどもエコクラブ

環境省

小中学生ならだれでも参加できる「こどもエコクラブ」。身近な地域のなかで、仲間といっしょに活動するクラブです。生き物調査や空き缶のリサイクルなど、みんなができる環境にやさしいことを考えて活動します。参加クラブには、環境の情報がのっているニュースレターなどを送ります。

エコクラブに入るには

- まず数人~30人くらいの仲間を集めよう。(市内在住の小・中学生に限る。)
- みんなの活動を手伝ってくれる大人のサポーターを決めよう。
- エコパルなごやで登録用紙をもらおう!

申し込み方法

登録用紙に必要事項を記入して、エコパルなごやまで申し込んでください。

しめ切り

とくにありません。いつでもどうぞ。